

西日本支部 かわらばん

一般社団法人日本スクエアダンス協会 西日本統括支部 2014.1. 25

ご 挨拶

西日本統括支部長

原 井 耕 治

新年明けましておめでとうございます。

昨年は西日本ジャンボリー、各ブロックごとのSD講習会など西日本統括支部としての行事が順調に進んできました。これもひとえに会員の皆様のご協力のおかげと感謝しています。それぞれの地域でのスクエアダンス活動が今後ますます盛んになることを祈念しています。

今年の課題は、なんといっても西日本統括支部の中四国統括支部と九州統括支部への再編です。現在、新しい体制に順調に移行できるようそれぞれの統括支部の体制や規約などを総務委員会等で検討しています。4月1日には九州統括支部が誕生することとなりますが、実際には、5月17日の中四国と九州統括支部合同の西日本統括支部幹事会で承認をいただくことで最終決定となります。その後は、それぞれ単独の支部として活動することとなりますが、同じ道を歩んできた支部同士、これまでと同様に連携を密にして助けあって活動をしていければと願っています。

来年（平成27年）は、第54回全日本スクエアダンスコンベンションを西日本統括支部が主管して行うこととなっていました。西日本統括支部が中四国統括支部と九州統括支部に再編されてもこのコンベンションは合同で行うこととしています。平成27年9月4日から6日までの2泊3日で福岡国際会議場で行うことで準備を進めています。最近のコンベンションは主管をする支部の参加者が70パーセント、その他が30パーセントと他支部からの参加者が多くは期待できない状況です。したがって、コンベンションの成否は、中四国統括支部と九州統括支部からどれだけの参加者が得られるかによって決まります。開催までもう2年を切りました。このコンベンションを成功させるために、両支部の会員の方の絶大なるご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

今年もスクエアダンスを楽しみながら、健康で、明るい、良い年にしたいと願っています。

西日本統括支部 平成25年度 第2回 総務委員会結果

平成25年11月23日（土）9時30分から16時30分まで西日本統括支部の平成25年度第2回総務委員会が広島市東区民文化センター3階小会議室で行われました。出席者及び議事結果は次の通りです。

出席者（順不同）

中国ブロック	原井耕治	橋本 勉	高村 宏
四国ブロック	細川 浩	田岡 要	松繁隆敏
九州ブロック	柴田邦俊	川本雅巳	中村由紀子
会計 増田清子	監事 安元正明		以上、11名

議事

- 1 西日本 SD ジャンボリーの決算及び中国・四国・九州各ブロックの SD 講習会の決算について
 - (1) 西日本 SD ジャンボリーについて残金 173,988 円と多かったのは、日曜日だけの参加が多かったから。また、参加者が 100 人以上であったため補助金が出た。承認された。
 - (2) 西日本 SD 講習会
 - ・ 中国ブロック講習会は会場費が予定より低く抑えられた。機材借上げ料の表中 7 台に訂正。
 - ・ 四国ブロック講習会は講師にかかる経費を謝金、宿泊、交通費に分ける等内容を一部修正する。
 - ・ 九州ブロック講習会は修正なし以上 3 講習会とも承認された。
- 2 平成 26 年度事業計画と予算について
 - ・ 予算にかかる人数は、中期行動計画の会員増強計画 25 期末目標の見込みに増やした。平成 26 年度中四国統括支部予算・九州統括支部予算は、平成 25 年度決算の 11 月 20 日現在値を入力後の数字をもとにしたもので、かなりしっかりしている。また、平成 26 年度試算では、繰越金に近い金額になっている。(別紙 1 参照)
 - ・ 25 年度は、約 60 万円の赤字である。事業を減らさないといけない?
 - ・ 赤字は出せないなので、事業縮小、例えば、講習会の補助金をなくすなど考えられる。
 - ・ S 協から、4 月中に決算をするよう言われている。5 月のジャンボリーの幹事会で決算承認をしているが、これを 4 月にし、ジャンボリーと切り離すと旅費がかさみ、赤字になる。九州統括支部は、3 月の幹事会を支部幹事会にすれば良い。事業計画及び予算案は承認された。
- 3 規約の改正
 - (1) 中国統括支部規約案について
 - ・ 支部長は理事になる。支部長が S 協の代表理事になった時のために副支部長を決めておく必要がある。(S 協より)
 - ・ S 協に入っているが、県スクエアダンス連絡協議会に入っていない団体がある。その場合、S 協の幹事でない人は役員に選出できない。連絡協議会に入っていない場合でも、県単位で活動できることが良い。その組織を活発にして県での活動が盛んになると良い。
 - ・ 総務委員に選任されるのは幹事に限られる。
 - ・ 第 12 条の 2 中「幹事が出席できない場合は、同じ県連の幹事、または普通会員が出席し、」に修正する。(県にクラブが一つしかない場合普通会員が出席できることとするため)以上を修正し、規約案とすることで承認された。
 - (2) 九州統括支部案
 - ・ 第 10 条に中四国の規約案の第 8 条の 2 を追加する。
(副支部長の件) 副支部長は、統括支部長を補佐し、統括支部長に事故があるときは、その職務を代行する。なお、統括支部長が協会の代表理事に選任されたときは、新たに協会の理事候補となり、統括支部長となる。
 - ・ 第 9 条で役員は、幹事会の決議によって決めることとしているが、難しいのではないかと。「県の代表を選んで、その中から総務委員を選ぶ」とすると良いのでは。
 - ・ 第 20 条(S 協への決算報告等)は削除しても良い。以上の事項を修正し、規約案とすることで承認された。
- 4 今後の予定
 - (1) ブロック幹事会(3 月末)

- ・九州ブロックは、本当は、この前に会を持ったほうが良い。そしてこの会が幹事会になる。
- ・中四国はこの幹事会で役員を選出を依頼し、4月29日には役員が決まっているようにする。
- ・この幹事会で規約の承認をもらう。
- ・旅費は、旧組織。3ブロックとも3月21日に幹事会を予定

(2) 総務委員会(4月29日)

- ・旧役員(今のメンバー)が出席。11時ぐらいに開会。
- ・次の役員が決まっていほしい。
- ・中四国はこの後西日本統括支部幹事会するとき(合同幹事会の前に)支部長、副支部長を決める話し合いをする。

(3) 合同幹事会(5月17日)

- ・役員承認をもらう。
- ・この役員で支部長、副支部長を決める。新・旧役員が出席し、現役員の任期はこの日まで。
- ・幹事会の通知はクラブ代表者に連絡をする。(クラブ幹事ではない。)
- ・中四国統括支部の総務委員会はこの日の9:30にする。

5 第30回西日本ジャンボリー(26年5月17日~18日)について

- ・かわらばん発送のときに要項と一緒に発送する。申し込みは郵送のみとする。FAXはだめにする。
- ・「24日消印分から」受付とし、先着順で24日消印よりとする。
- ・アクセスはJR.車で、その方法をチラシに入れる。
- ・金印の間:210平方メートル、万葉の間:100平方メートル、多目的:120平方メートルの3会場
- ・「これがMSだ!」とか「なめんなよ!ベーシック」とかを入れる。
- ・金印の間、RDを1,2チップする。(多目的ホールでRDのない時)
- ・LD...指導しても良い。
- ・「モーニングダンス」...騒音の苦情がでなければよい。
- ・SD一般体験(ホテル宿泊客もターゲットに)をする。集まらなかったら、ベーシックをしても良い。

以上により、要項を作成する。

6 平成26年1月号かわらばん

- ・SD講習会参加記の原稿依頼をするのにS協に入っていない人にも良い。ただし、発行後のフォローをすること。
- ・地域活動費補助の打ち切り原稿は、原井が作成する。

7 第54回全日本スクエアダンスコンベンションについて

(1) 福岡国際会議場等の詳細

- ・福岡国際会議場は3日間貸切で約400万円かかる。
- ・サンパレスホテル(会議場の隣)のパレスホールを夕食会場として予約している。希望者のみ夕食の斡旋をする。また、実行委員が前日から泊まれるよう部屋も予約している。
- ・多目的ホールとメインホールを一体で使用できるが、間仕切りの移動に時間がかかる。
- ・中会議室は、2部屋つなげて使える。
- ・物販ブースは、2階ロビーで行う。
- ・開催要項

エキシビジョンは、開会式終了後にしたい。

弁当の斡旋は5日(土)のみとし、4日(金)と6日(日)は斡旋しない。各自の弁当持

込は禁止、ロビーでの飲食は禁止、どこか食べられる場所を設定する。

「大会」はつけない。「第54回全日本.....in福岡」に決まり、2015年か平成27年(年号)の表示をどちらかに統一する。

ホテルの部屋割は、シングル：ツインが7：3

委託業務...コール・キューの申し込みは業者へする。

水のみ場...どこに委託するのかこれから検討する。

(2) プログラム案

- ・会場は9：00から使用できる。
- ・事前に、実行委員会で会場を見て回る機会を作る。
- ・受付開始は12：00でいい。

内容

- ・LD 2時間半ぶっ続けはきつい？
- ・Basicがあるといい。
- ・夕食と合同ダンス...きついので、夕食時間をきっちり取る。
- ・エキシビションは、若葉女子高校の創作ダンス部に出演を依頼可能。出演料は無料・送迎バス6万円・別に舞台照明等のオペレーターの費用が発生する。
- ・カントリーライブはサンパレスホテルで行い、会費制とするか。時間外(ダンス終了後)の開催は実行委員に負担がかかる。時間内(ダンスと併行して)に行っては。検討事項とする。
- ・開会式をした後エキシビションをする。開会式は40分かかる。
- ・開会式・エキシビション・閉会式をメインホールですれば椅子席に座ってできる。1000席ある。
- ・開会式の前に、合同ダンスの時間をとる。開会式は夕食後とするか夕食前とするか。夕食後としたら、ホテルの夕食を予約していない人たち(自分達で夕食に行った人)は、開会式に戻ってこないのではないか。
- ・エキシビションの時間のかかり具合でその日にするか、次の日にするか決める。夕食で人が帰らないか？

9月4日(金)

9月5日(土)

9月6日(日)

9:00 ~ 設営開始

9:30 ~ 12:00 ダンス

9:30 ~ 11:00 ダンス

12:00 ~ 受付開始

12:00 ~ 13:00 昼食

11:00 ~ 12:30 合同

13:30 ~ 17:00 ダンス

13:00 ~ 17:00 ダンス

12:30 ~ 13:00 閉会式

17:00 ~ 18:30 夕食

17:00 ~ 18:30 夕食

18:30 ~ 20:45 開会式、ダンス

18:30 ~ 20:45 ダンス

- ・上記タイムスケジュールをたたき台に、プログラムを検討する。
- ・体験プログラム 2時間(実質1時間)
- ・カントリーライブ ダンスと平行してするか、1本ですか? 検討
- ・ベーシックプログラム 1日目の午後1回、2日目の午前・午後1回ずつ
- ・LDも行う。

(3) キャッチフレーズ・マスコットキャラクターは九州が主体で決める。

(4) 役割分担及び今後のスケジュールは今後の検討事項とする。

8 各ブロック行事予定

- ・第28回中国スクエアダンス講習会骨子案 10月12～13日 安元氏説明
- ・第1回九州統括支部スクエアダンス講習会開催要項案 9月27日～28日 別府市豊泉荘
- ・四国スクエアダンス講習会 9月27～28日予定 鳴門市で

平成26年度中四国統括支部・九州統括支部 予算(案) 別紙1

科 目	平成25年度 予算額	平成25年度 決算見込み	平成26年度 中四国予算	備 考	平成26年度 九州予算	備 考	
事業活動収入	活動費・補助金等収入	1,010,900	729,100	487,200		409,600	
	事業収入	5,200,000	5,298,300	1,500,000		3,500,000	
	資質向上事業収入	2,500,000	2,354,500	1,500,000	講習会	1,000,000	講習会
	交流事業収入	2,700,000	2,943,800	0		2,500,000	西日本ジャンボリー
	雑収入	0	0	0		0	
	事業活動収入計	6,210,900	6,027,400	1,987,200		3,909,600	
前期繰越金	3,304,295	3,304,295	1,568,250		1,156,000		
収入合計	9,515,195	9,331,695	3,555,450		5,065,600		
事業活動支出	事業費	6,115,000	5,458,546	1,820,000		3,663,000	
	普及促進事業費	600,000	197,620	110,000		93,000	
	資質向上事業費	2,860,000	2,509,814	1,710,000	講習会費用・援助	1,130,000	講習会費用・援助等
	交流事業費	2,655,000	2,751,112	0		2,440,000	ジャンボリー費用
	管理費	1,190,000	1,148,861	440,000		350,000	
	会議費	1,050,000	1,049,861	350,000	幹事会・総務委員会	250,000	幹事会・総務委員会
	通信運搬費	30,000	15,000	10,000		10,000	
	役員活動費	80,000	80,000	60,000		70,000	
	消耗什器備品費	10,000	4,000	5,000		5,000	
	印刷製本費	10,000	0	5,000		5,000	
	雑支出	10,000	0	10,000		10,000	
	事業活動支出計	7,305,000	6,607,407	2,260,000		4,013,000	
次期繰越金	2,210,195	2,724,288	1,295,450		1,052,600		
支出合計	9,515,195	9,331,695	3,555,450		5,065,600		

各支部の前期繰越金は、平成25年度決算見込みの次期繰越金を年度末見込み会員数で案分した金額を計上しています。

各支部の活動費・補助金等収入は、本部から支給される活動費で、会員数に応じて計算した金額に、定額200,000円が加算されたものです。計算の基とした会員数は、平成25年度末見込み会員数中国404人、四国334人の計738人(普通698人・家族40人)九州544人(普通504人・家族40人)としました。

従って、上記については平成26年3月31日時点の、については平成26年4月1日時点の実数が確定した時点で、共に修正されます。

県連活動費の廃止について

地域普及事業費の県連活動費(1県あたり20,000円)については、平成25年度から廃止されました。県連活動費は、日本スクエアダンス協会の法人化に際し、各都道府県に活動拠点が必要との当時の文部科学省の指導があり、各都道府県に都道府県スクエアダンス連絡協議会を置き、その事務活動費として支出されてきました。平成22年度に日本スクエアダンス協会が法人化され、その後の県連や統括支部の活動状況等を勘案し、当初の役割を終えたとの判断から、平成25年度以降県連活動費の廃止が決まりました。

なお、都道府県スクエアダンス連絡協議会と日本スクエアダンス協会との連携・協力体制に変更はありません。

西日本統括支部 中国ブロックスクエアダンス講習会に参加して



周南ラウンドダンス愛好会
上田 節子

山口県セミナーパークで9月22日、23日開催された西日本スクエアダンス講習会のラウンドダンスコースへ周南ラウンドダンス愛好会より約20名で参加させていただきました。

スポーツ派の私が若い時からやりたかったダンスを、友人の声掛けで「体験コーナー」に参加したことが切っ掛けで60歳で初めて飛び込んだ世界です。

入会当初は月2回程度の練習では、先輩のように上手く踊れない。パートナーへ迷惑をかける等落ち込んだりしましたが、上手く踊りたいという願望から思い切ってこの講習会に参加させてもらいました。

1日目の全体講義で、「スクエアダンス十則」を学びました。

1. 良く耳を傾けよ。2. セットを早く作れ。3. 礼儀正しくあれ。4. 時間を守れ。5. 考え深くあれ。
6. 協力を惜しむな。7. 無理をするな。8. 友情を深めよ。9. 常に学べ。10. 微笑みを持て。

田中夫妻講師や先輩の方々が、この「十則」の中で楽しまれていることに改めて気付かされ、感謝しながらこの講習会と一緒に学べ、楽しく講習を受けることができました。

2日目は、昨日のパートナーや先輩の方々が参加できず、不安の中、少人数での研修でした。男性役として参加したのですが、男女の割合があわず、ときどき田中講師がパートナーになってくださいました。田中夫妻講師の軽やかに華麗に踊られる姿に感動していましたので、一緒に踊って緊張しましたが、とても幸せでした。腕の組み方から指導していただき、右も左もわからなかった初心者どうしが何とか踊れたときは、二人で思わずほほえんでいました。午後3時15分からの閉講式では、余興としてゲームがあり、運よく賞品を頂くことができました。

2日間、暑い中の講習会でしたが、スクエアダンスの世界を見れて、とても充実した至福のひと時でした。また新しい世界へ夢中になりそうです。この講習会で得たことを忘れず、今後も仲間達と楽しく長く続けていこうと思いました。有難うございました。

四国ブロックスクエアダンス講習会に参加して



えひめスクエアダンスクラブ
松原 靖雄

今回、私は「メインストリーム踊り込みコース」に参加しましたが、緊張のせいかコーラーの声をうまくキャッチできなかったり、テンポが微妙にズレたりして焦ってしまい、結構疲れました。

このコースでは、女性が優雅に踊るためのスカート捌きの実技指導、セットでの手の組み方など細やかな指導を受けました。

分科会のレクタンブルは、日頃馴染んでないのでまごつきましたが、他の人もあまりやっていない様子だったので途中からはリラックスして、大いに間違い、大いに楽しんで終わりました。

一日だけの参加でしたが、私にとっては自身の未熟さを確認できる機会にもなり有意義で楽しい会となりました。

講師はじめ参加者の皆様、本当にありがとうございました。

九州ブロック SD 講習会 (コーラー養成コース初級) に参加して

シーソーシンガーズ

柳井文人



60の手習いで始めたコーラーも今年で5年になる。SDを踊る楽しみを感じながら、コーラーの面白さも体験したいと思い、退職を契機に5年前コーラー養成コースを受講する機会を得た。

これまでに有名な勝亦さん・中守さんの初級コースを受講し、所属しているシーソーシンガーズで今年からよちよち歩きのクラブコーラーとして1チップをさせてもらっている。しかし思うようにいかないのが、コールの難しさで、やっとサイトコールを行っているがなかなか上達できないでいる。そのような中、所属クラブの大津山さんに「PCの扱い方を含めた伊藤さんの初級養成コース」があると誘われ、今回のコースを受講となった訳である。というのは、いろいろなアニバに参加してコーラーの方々の大半がPCを利用しており、いつかは自分もPCを使ってやらないといけないかな？思ったからだ。

まず驚いたことは、初級・中級とも女性の多いこと！《MS・P・ADの踊りこみ》は全員が女性のように感じた？SDの愛好者の8割が女性なのでそうかなと思ってはいたが、「コーラー」も「西高東低」ではないが？「女高男低」の現実を体験させてもらった。今回のコースでは10名の参加であったが、男性は私たちを含め3名で、九州ブロックの女性パワーの高さを感じた。

受講して特に印象に残ったのは、コーラーとしての心構えで、「己を知ること」自分の能力以上のことをやるより、ダンサーのレベルを把握した上でコールをしなさい！「常に学ぶ」向上心を常に持ち続けていくことが大切！SDは息の長いものですよ！「楽しさは伝わるもの」あなたの笑顔やユーモア溢れるウイットがダンサーの心の準備体操ですよ！

楽しさ一杯の2日間でしたが、60の手習いで始めたコーラー、うまくやろうと思うよりクラブの皆が楽しめるよう一步一步ステップアップして行こうと思っています。

t t

平成25年度第1回中国ブロックコーラー研修会結果報告

中国ブロック長 原井耕治

平成25年10月14日(月)10時から16時まで広島市東区民文化センター3階美術工芸室で中国ブロックコーラー研修会が行われました。参加者は中国ブロックのコーラー20人でした。研修内容は

- (1) CDからのパソコンへの音楽の取り込みと編集 担当 東貢一郎、大年健夫
- (2) FASRsについて 担当 原井耕治
- (3) Standard Appricationについて 担当 安元正明
- (4) 情報交換
- (5) ボディーフロー 担当 原井耕治

でした。所感ですが

中国ブロックのコーラー研修会も5回を数え、みんな真剣に取り組んでいました。今回は講習内容に実技がなく、コーラーが声を出す機会がなかったため、参加者には物足りなかった面があったようです。また、パソコンの習得にはそれぞれの習熟度の違い等から時間を要するようです。こうした研修会を通じて、コーラー同士の仲間意識が少しずつできつつあると感じて

います。次回は平成26年2月11日(火)の予定です。次回の内容は

- 1 レコード、MD(アナログ)からの音楽の取り込み等
- 2 スタンダードアプリケーションとボディフローを基本としてコールを3から5シーケンス作ってきて各自発表する。
 - ・1シーケンスはコール20以内(15個程度)
 - ・各シーケンスにベーシックの1つをテーマに決めて組み立てる
 - ・評価を行う(評価書は原井が担当する)

今回は声を出していないので、次回は各自がコールを行い実際に声を出すカリキュラムを中心に行う予定です。

第30回 西日本スクエアダンスジャンボリー

玄界灘に浮かぶ、金印発掘の島・志賀島で開催

2014年5月17日(土) 14:00 ~ 21:00

18日(日) 9:00 ~ 15:30

休暇村・志賀島

福岡市東区勝馬 1083 - 1 TEL:092-603-6631 (駐車場あり)

受付開始 2014年2月24日(月)

締切 2014年3月31日(月)

問合せ先 柴田邦俊 TEL/FAX 092-741-0504

E-mail: kuni_shiba@yahoo.co.jp

ヒールの細い(直径3cm以下)靴は、ご使用できません

コーラーもキュアーもダンサーも
一緒にジャンボリーを盛り上げましょう!!



お詫び

2013年8月発行のかわらばんの号数は24号です。訂正してお詫びいたします。ホームページには訂正して掲載しました。